

別 紙

## 事業報告書（令和 6 年度）

## I 運営計画の実施状況

## 1 職員配置の状況

## (1) 施設長の状況

(当該年度3月31日現在)

氏 名	( 歳)	施設長 就 任 年月日	令和4年4月1日就任
社会福祉施設 勤 務 歴	(就任前の勤務歴)  (通算 )		
社会福祉施設長 資格認定講習 受 講 状 況	受講済 (平成28年度) ・ 受講中 ・ 受講予定		
厚生労働大臣が 指定する者が行 う研修受講状況	受講済 (令和6年度) ・ 受講中 ・ 受講予定		

注) 就任前の勤務歴については、施設長の資格に必要な勤務歴を記入すること。

## (2) 施設長の他の社会福祉施設との兼務状況

(当該年度3月31日現在)

施 設 種 別				
施 設 名				
定 員				
役 職 名				
設 置 主 体	自・他	自・他	自・他	自・他
経 営 主 体	自・他	自・他	自・他	自・他
同一敷地の内外の別	内・外	内・外	内・外	内・外

注) 設置主体、経営主体の「自」は、当該法人が自ら経営する施設とし、「他」は他の法人等が経営する施設とする。

## (3) 施設長の社会福祉施設以外の兼務状況

(当該年度3月31日現在)

	自治体の長又は 議会議員	社会福祉関係の公職	その他の職業
勤務先又は職名			

注) 社会福祉関係の公職には、社協理事、民生委員も含むこと。

## (4) 職員の配置状況

(当該年度3月31日現在)

職名 区分	施設長	事務員	直接処遇職員							栄養士	医師	洗濯員	合計
			個別対応	家庭支援	児童指導	自立支援	心理療法	看護師	計				
①基準定数	1	1	1	1	6.8				8.8	1	1		12.8
②正規職員の配置	1	1	1	2	16	1	2		22	1			25
③正規職員以外の者の配置					1						(1)	2	3(1)
現員計 ②+③=④	1	1	1	2	17	1	2		23	1	(1)	2	28(1)

注) 嘱託医は ( ) 内で記入すること。

2 入所児童の状況  
 (1) 入退所状況

(当該年度3月31日現在)

No.	性別	年齢	入所年月日 (退所年月日)	入退所の理由
1	女	12	R6年4月1日 (年月日)	
2	男	14	R6年4月1日 (年月日)	
3	男	13	R6年5月31日 (年月日)	
4	男	14	R6年5月31日 (年月日)	
5	女	8	R6年5月31日 (年月日)	
6	男	10	R6年6月28日 (年月日)	
7	女	8	R6年7月1日 (年月日)	
8	男	14	年月日 (R6年9月16日)	
9	男	6	年月日 (R6年10月29日)	
10	男	16	R6年11月1日 (年月日)	
11	男	12	R7年1月1日 (年月日)	
12	女	10	R7年1月1日 (年月日)	
13	男	12	R7年1月1日 (年月日)	
14	男	18	年月日 (R7年3月31日)	
15	男	18	年月日 (R7年3月31日)	

## (2) 児童相談所別

(当該年度 3 月 31 日現在)

	男 (人)	女 (人)	計 (人)	比率 (%)
中央	3	3	6	22
新発田	2	5	7	26
長岡	2	1	3	11
南魚沼	1	0	1	4
新潟市	7	3	10	37
合計	15	12	27	100

## (3) 年齢構成別

(当該年度 3 月 31 日現在)

年齢						合計	平均年齢	
	0 ～ 6	7 ～ 12	13 ～ 15	16 ～ 17	18 ～		男	女
男	0	4	7	4	0	15	13 歳	
女	0	6	4	2	0	12	12 歳	
合計	0	10	11	6	0	27	13 歳	

## (4) 学年

(当該年度 3 月 31 日現在)

学年	未就学	小学校 (小学部)						中学校 (中学部)			高校 (高等部)			大学等	合計
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
男	0	0	1	1	1	0	1	2	3	2	3	1	0	0	15
女	0	1	1	1	1	1	1	2	2	0	1	1	0	0	12
合計	0	1	2	2	2	1	2	4	5	2	4	2	0	0	27

## (5) 在所期間

(当該年度 3 月 31 日現在)

期間	1 年未満	1～2 年未満	2～3 年未満	3～4 年未満	4～5 年未満	5～6 年未満	6～7 年未満	7～8 年未満	8～9 年未満	9～10 年未満	10 年以上	合計	平均在所期間
男	6	3	0	1	1	0	1	0	1	2	0	15	3 年
女	3	2	3	1	0	0	0	0	1	1	1	12	3 年
合計	9	5	3	2	1	0	1	0	2	3	1	27	3 年

3 施設課題への取組状況

- (1) 配慮が必要な児童に対し、個々の状態や特性に応じた個別的な支援の実施に係る取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

<p>7</p>
----------

- (2) 入所児童の退所後の自立支援に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

--

- (3) 核となる人材による継続的な支援に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

職員は日々の実践を通じて養育に関する経験を深めながら、チームとしての支援体制も強化されてきた。その結果として、児童の不適切な行動や事故の発生が抑えられ、より安定した生活環境が築かれている。

また、法人が導入している人事考課制度を活用することで、組織全体および職員個々の目標達成に向けた取り組みが促進されている。特に、外部研修については対面での開催が増加傾向にあり、他機関とのネットワーク構築や情報交換の機会が広がるなど、実践的な学びの場となっています。

(4) 施設の地域分散化に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

2026年度中に予定されている地域分散化に向けては、全体のスケジュールを適切に管理しながら、段階的かつ計画的に体制の整備を進めていく必要がある。その中でも特に、人材の確保と育成は今後の運営基盤を支える上で極めて重要な課題であると認識しており、早期からの対応と継続的な取り組みを通じて、安定した人員体制の構築を目指していく。

(5) 地域との更なる連携強化に向けた取組状況

(当該年度実績)

(自由記述)

寮が所在する自治会の行事にも、児童と共に積極的に参加することができた。クリーン作戦におけるごみ拾いや草むしり、朝のラジオ体操などを通じて、地域とのつながりを深める貴重な機会となった。また、夏祭りも開催され、多くの児童が参加した。特に中学生以上の児童はイベントブースの運営にボランティアとして関わるなど、地域の方々との交流を体験することができた。

その他、社会福祉協議会が主催するイベントの、相談ブースに心理療法担当職員を派遣し、施設が持つ専門性を地域に還元する取り組みをおこなっている。

## 4 運営等一般の状況

## (1) 食事の状況

(当該年度3月31日現在)

	食事時間	支援職員数	入所児童の配膳補助	
			有 無	人数
朝食	6時45分 ～ 8時45分	4 人	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無	27 人
昼食	11時45分 ～ 13時45分	4 人	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無	27 人
夕食	17時45分 ～ 19時45分	4 人	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無	27 人
おやつ	15時00分 ～	6 人	<input checked="" type="checkbox"/> 有 · 無	27 人

## (2) 入浴の状況

(当該年度3月31日現在)

	男児	女児
入所児童(入浴)数	15 人	12 人
入浴時間帯	16時15分 ～ 22時00分	16時00分 ～ 22時00分
支援職員数	0～1 人	0～1 人

## 5 施設運営の実施状況

初日在籍者数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
施設入 所措置	23	22	24	26	26	25	25	25	25	28	28	28	305

(当該年度実績)

その他（自由記述）
-----------

## 6 一時保護受託の実施状況

入所の実績

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実人員	2	3	1	0	1	2	1	0	3	0	0	1	14
延人員	8	12	4	0	15	26	31	0	57	0	0	1	154

(当該年度実績)

その他（自由記述）
-----------

## 7 食事（所轄保健所の巡回指導）

(過去3年間のうち直近の状況)

所轄保健所	指導年月日	年 月 日
(指導内容)  巡回指導の実施なし	(改善状況)	

注) 指摘事項が多い場合は、所轄保健所からの指導結果通知の写しを添付し、「別紙のとおり」とすること。

## 8 健康管理・衛生管理の状況

## (1) 入所児童の健康診断の状況

(当該年度3月31日現在)

期日	受診済人数	検査内容	実施状況
例) 2.4.1	30人	問診、血圧、体重測定	嘱託医
R6.4.20	8人	問診/聴診	嘱託医
5.11	7人	問診/聴診	嘱託医
6.8	9人	問診/聴診	嘱託医
7.6	11人	問診/聴診	嘱託医
8.3	7人	問診/聴診	嘱託医
9.28	9人	問診/聴診	嘱託医
10.26	22人	問診/インフルエンザ接種	嘱託医
11.16	10人	問診/インフルエンザ接種	嘱託医
12.14	9人	問診/聴診	嘱託医
R7.1.11	9人	問診/聴診	嘱託医
2.4	8人	問診/聴診	嘱託医
3.8	3人	問診/聴診	嘱託医

## (2) 職員の健康診断の状況

(当該年度3月31日現在)

期日	受診済人数	検査内容	実施状況
例) 2.4.1	18人	X線	レントゲン車
R6.7~9	21人	基本健診(血圧、血液検査/心電図/X線検査など)	
R7.2	14人	深夜業従事者一般検診/基本健診(上記内容)	

## (3) 医師の勤務状況

(当該年度3月31日現在)

区分	医師名		
診療科目	内科・消化器科		
給与(手当)	18,000円		
勤務の形態	月1回 1回当たり 2時間	週回 1回当たり 時間	週回 1回当たり 時間
契約締結日 (嘱託等の場合)	令和2年4月1日 (契約期限1年) 自動更新	令和 年 月 日 (契約期限 年)	令和 年 月 日 (契約期限 年)

注) 常勤医師及び兼任(嘱託)医師について記入すること。

## 9 職員の勤務状況

## (1) 変則勤務を行う者の1勤務当たりの最長拘束時間の状況

(当該年度実績)

職種	職種	拘束時間
前々年度	児童指導員	16時間
前年度	児童指導員	16時間
本年度	児童指導員	16時間

## (2) 就業規則の届出状況

届出年月日	令和5年2月28日
-------	-----------

## (3) 直接処遇職員の勤務時間等の状況

(当該年度3月31日現在)

1週間あたりの 平均実働労働時間	早勤	日勤	遅勤	夜勤	その他 ( )
40時間	14人	14人	14人	14人	人

## (4) 労働基準法の手続きの状況

(当該年度3月31日現在)

条件	必要の 有 無	手続きの状況	協定・届出・許可の内容
24条 (賃金の控除・支払)	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	協定 令和6年4月16日	法令の他に賃金から控除するものに関する協定
36条 (時間外労働)	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	届出 令和6年3月29日	時間外・休日労働に関する協定
41条 (宿日直許可)	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	許可 年 月 日	

注) 1 有効期限の定めのあるものについては、有効期限を併せて記入すること。

2 宿日直の許可については、社施第160号を参照のこと。

## (5) 労働基準監督署の立入調査の状況

(当該年度3月31日現在)

所轄労基署	過去3年以内における 直近の立入調査	年 月 日
(指摘内容)	(改善状況)	
立入調査のなし		

注) 項目が多い場合は、労基署の指摘に対する改善状況報告書の写しを添付し、「別紙のとおり」と記入すること。

## 10 サービス向上計画の実施状況

## (1) 自己評価・第三者評価の実施状況

(当該年度3月31日現在)

自己評価活動		第三者評価			
実施の有無	実施内容	実施の有無	評価実施機関	第三者評価の実施内容	実施時期
有・無		有・無		児童・職員を対象に評価機関によるアンケート、聞き取り調査の実施。	令和6年8月～令和7年3月

## (2) 意見箱、利用者アンケート等の実施状況

(当該年度実績)

生活に関するアンケートを年度ごとに実施し、その結果は各棟に掲示している。アンケートで寄せられた要望に基づき、必要物品の購入や設備の不具合修理など、ハード面での改善にも随時対応している。また、各棟では毎月1回集会を実施し、年度途中であっても児童の意見を聞き取る場を設け、生活ルールや日常の課題について柔軟に対応している。

食事については、年2回、管理栄養士と担当職員による嗜好調査をおこない、児童の意見を反映させながら、委託業者と連携して改善に努めている。加えて、毎月「給食会議」を開催し、児童からの希望や意見をもとに献立や提供方法などを見直す取り組みを続けている。

なお、苦情受付箱への投書は確認されていないが、児童が安心して意見を表明できるよう、苦情受付箱の存在と活用方法について、再度の周知をおこなっている。

## (3) その他サービス向上のための取組

(当該年度実績)

下記の物品購入、修繕工事をおこなう。

- ・ 駐車場 舗装修繕工事、拡張工事
- ・ 児童用下駄箱の購入
- ・ 食堂 リフォーム工事
- ・ 敷地内 LED 化工事
- ・ 公用車の購入

11 施設内の暴力防止の取組状況  
 (1) 安全委員会方式による実施状況

(当該年度実績)

実施年月日	内容等
R6. 5. 31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の概況報告</li> <li>・ キーパーソン報告</li> <li>・ 聴き取り状況報告</li> <li>・ 新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
R6. 7. 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の概況報告</li> <li>・ キーパーソン報告</li> <li>・ 聴き取り状況報告</li> <li>・ 新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
R6. 9. 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の概況報告</li> <li>・ キーパーソン報告</li> <li>・ 聴き取り状況報告</li> <li>・ 新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
R6. 12. 16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の概況報告</li> <li>・ キーパーソン報告</li> <li>・ 聴き取り状況報告</li> <li>・ 新入所児童聴き取り報告</li> </ul>
R7. 2. 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の概況報告</li> <li>・ キーパーソン報告</li> <li>・ 聴き取り状況報告</li> <li>・ 新入所児童聴き取り報告</li> </ul>

(自由記述)

## 12 権利擁護計画の実施状況

## (1) 苦情解決の仕組みへの取り組み内容

(当該年度3月31日現在)

	設置の有無	誰をあてているか(職・氏名)
苦情受付担当者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
苦情解決責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
第三者委員	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
苦情解決のための要領、マニュアル等の作成の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無

## (2) 苦情解決の仕組みの周知方法

(当該年度3月31日現在)

入所児童・家族等への周知方法	窓口等への提示	会報等への掲載	入所時の説明	その他
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
受け付けた苦情内容及び解決結果の公表方法	事業報告書への掲載		会報等への掲載	その他
	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	

注) 「受け付けた苦情内容及び解決結果の公表方法」について、実際実績がない場合は、要領等で定められている仕組み上、どう対応することになっているかについて記入すること。

## (3) 虐待防止に向けた取り組みの状況

(当該年度実績)

<p>・事業所としてどのような体制(例:責任者の設置等)を整備しているか。</p> <p>事業計画に基づき、「被措置児童等虐待防止に関する」業務担当として、研修委員会に主任および副任を配置している。担当者は、虐待防止に関する意識の向上と実践的な対応力の強化を目的に、職員を対象としたアンケートの実施や、内部研修の企画・運営をおこなう。</p> <p>・事業所としてどのような取り組み(例:研修の実施、掲示等)を行っているか。</p> <p>虐待防止に関するマニュアルを整備し、職員が日常業務の中でいつでも確認できる環境を整えている。また、新人職員研修の中にも虐待防止に関するプログラムを組み込み、マニュアルに沿った基礎的な知識と対応を早期に習得できるよう取り組んでいます。</p>
--

13 地域・関係機関等との連携体制計画の実施状況

(当該年度実績)

①学校との連携

日常的な情報共有をはじめ、年間行事、部活動に至るまで、児童に関わる様々な事柄について、密に連絡を取り合いながら連携を図っている。

また、小中学校のコミュニティ・スクールの取り組みにも参加し、会議や活動を通じて協力体制を築いている。さらに、小中学校長には当施設の安全委員会の委員として定例会議にご出席いただき、児童の安全と健やかな育成を支える体制づくりに取り組んでいる。

②地域社会との連携

近隣の自治会による、クリーン作戦やラジオ体操、夏祭りといった屋外行事にも参加することができ、地域とのつながりを深める良い機会となっている。

若草寮後援会の皆様には、行事の開催や施設では対応が難しい部分へのご支援をいただいております、大変心強い存在となっている。

14 環境への配慮

(当該年度実績)

高学年の児童を中心に、節電や節水への意識が高まり、日常生活の中で積極的に協力してくれたこともあり、前年度と比較して水道光熱水費の削減につなげることができた。

また、近隣の自治会が実施している資源ごみ回収にも継続して参加しており、回収された資源ごみの引き取りによって得られた代金は、子ども会の運営資金として活用されている。

15 県内産業振興・雇用確保への配慮

(当該年度実績)

物品の購入や施設設備の修繕については、地元である北区の業者を中心に依頼するよう努めている。食事に使用する食材についても、可能な限り県内産を使用するよう、委託業者に依頼し地産地消を意識した取り組みをおこなっている。

また、人材確保に関しては、法人の人事部と連携を図りながら、継続的に求人活動をおこなっている。

## 16 職員研修の状況

(当該年度実績)

	研修名	実施年月日	対象者	参加人数	内容
施設内研修	寮内研修 事例検討会	5～7月 月2回実施	全職員	全職員	グループワークによる事例検討会
	セカンドステップ研修	6月17日 2月18日	リーダー、児童 指導員	3名	
	食中毒に関する研修	6月20日	全職員	8名	Zoomによる食中毒に関する講義
	LSW研修	7月5日 12月4日	リーダー、児童 指導員、心理士	4名	ライフストーリーワークについて学ぶ
	フォローアップ研修	10月10日～11日	児童指導員	3名	
	ハラスメント研修	2月20日	寮長、係長、 リーダー	5名	ハラスメントについて学ぶ
施設外研修	SBI 児童養護施設職員研修	5月18日～20日 11月23日～25日	児童指導員	1名	
	全国春季セミナー	6月9日～10日	児童指導員	1名	児童養護施設における包括的性教育について学ぶ
	県養協職員研修会	7月1日	リーダー、児童 指導員	4名	社会的養護の現状について学び、グループワークで各施設の課題を共有する。
	関東ブロック児童養護施設職員研修	7月9日～ 10日	児童指導員	2名	昨今の社会的養護の在り方について学ぶ
	鹿深の家セミナー	7月27日	児童指導員、 心理士	2名	児童養護施設内の人と人との関係性もあり方について学ぶ
	新潟県こどものメンタルケア事例検討会	8月8日 12月17日 3月18日	リーダー、児童 指導員、心理士	5名	こどもの支援に当たる新潟県内の専門職が集い、各回に設定されたテーマ別に学ぶ
	新潟県こどもの意見表明支援員育成研修	9月1日	寮長、心理士	3名	新潟県こどもの意見表明支援事業の支援員を養成する研修
	新潟市給食施設指導会	9月13日	栄養士	1名	
	トラウマへの理解と対応	9月16日	心理士	1名	児童のトラウマに対する支援を学ぶ
	関東ブロック児童養護施設職員研修会	10月9日～10日	寮長、係長、 心理士	4名	権利擁護、養育、性教育について学ぶ
	県養協心理部会研修	11月10日	心理士	2名	
	安全委員会全国大会	11月14日～15日	寮長、係長、 児童指導員、 心理士	4名	全国の児童養護施設の安全委員会の取り組みについて学ぶ
	関東ブロック 権利擁護セミナー	11月15日	リーダー	3名	権利擁護と養育について学ぶ

児童養護施設若竹寮・双葉寮視察	11月21日	全職員	8名	県内の児童養護施設である若竹寮と双葉寮を視察する
全養協 中堅職員研修	2月18日～19日	係長	1名	

注) 別紙としても可

## 17 災害事故防止対策の状況

## (1) 防火管理者の状況

(当該年度3月31日現在)

防火管理者職・氏名		防火管理者 講習会受講	平成23年1月23日
防火管理者選任年月日	令和2年4月1日 選任	消防署への届出	令和2年3月25日 届出

## (2) 消防計画の状況

(当該年度3月31日現在)

消防計画作成年月日	令和2年3月20日 作成	消防署への届出	令和2年3月25日 届出
職員への周知状況	全体会議と入職時に説明している。またファイルに綴じ、いつでも閲覧できるようにしている。		
地震、台風等災害計画	消防計画に記載		

注) 職員への周知状況等は、具体的な内容を記入すること。

## (3) 防災体制の状況

(当該年度3月31日現在)

近隣施設・地域住民との協力体制	石動自治会に協力を依頼している。
夜間勤務職員の役割の明示	消防計画に記載

注) 具体的な実施状況、検討状況を記入すること。

## (4) 消防署の立入検査の状況

(当該年度3月31日現在)

消防署の立入検査の実施 (直近のもの)	令和6年9月11日実施	所轄消防署名	新潟市消防局 北消防署
改善指示の内容	なし	左に 対する 改善 状況	消防署に対する 改善報告年月日
			年 月 日

注) 項目の多い場合は、消防署に対する改善状況報告書を添付し、「別紙のとおり」とすること。

## (5) 消防・防災訓練の状況

(当該年度実績)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
消防訓練 (該当箇所に○印)	実施日	27	27	29	26	23	29	27	30	30	28	28	26	12	
	実施内容	避難	限	限	限	夜限	限	限	限	夜限	限	限	限	限	12
		救助													0
		通報					○							○	2
		消火	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
	消防署への事前通知					○							○	2	
	消防署の立会い													0	
	近隣施設、地域住民の参加													0	
	その他の防災訓練 (地震想定)			29				27							2
消防器具・避難経路等の自主点検	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	12		
消防署による 検証指導の実施	(実施済のときは、実施年月日及び指導内容)														

- 注) 1 「その他の防災訓練」欄及び「消防器具・避難経路等の自主点検」欄については、実施日を記載すること。
- 2 夜間の避難訓練を実施した場合は、実施内容に「夜」と、限界時間想定訓練を実施した場合は、「限」と記入すること。

18 個人情報保護への取組状況

(当該年度実績)

個人情報保護に関する事故があった場合は、事故発生状況と対応を記入してください。

なし。

19 情報公開への対応

(当該年度実績)

情報公開請求等があった場合は、対応状況を記入してください。

なし。

20 入所児童所持金等取扱いの状況

(1) 入所児童所持金について

(当該年度 3月31日現在)

定員	50名	
預り人員	27名	
現金管理保管責任者職・氏名	現金保管場所の鍵の管理者職・氏名	現金保管場所
通帳管理保管責任者職・氏名	通帳管理保管場所の鍵の責任者職・氏名	通帳保管場所
印鑑管理保管責任者職・氏名	印鑑管理保管場所の鍵の責任者職・氏名	印鑑保管場所
関係帳簿管理保管責任者職・氏名	関係帳簿管理保管場所の鍵の責任者職・氏名	関係帳簿保管場所
<p>【管理の方法及び入所への手交方法等】</p> <p>児童の預金、児童手当、アルバイト代は、銀行口座に入金し管理している。 現金が必要な場合は、現金化した金銭を小遣い帳に記入させたくて現金をわたしている。</p>		

- ※ 入所児童の所持金を管理している場合についてすべて記入すること
- ※ 「管理の方法及び入所児童への手交方法等」欄は簡潔に記入すること

(2) 後援会等の会計について

(当該年度 3月31日現在)

区分 会名	通帳			印鑑		
	管理保管 責任者 職・氏名	保管場所 の鍵の 管理者職 氏名	保管場所	管理保管 責任者 職・氏名	保管場所 の鍵の 管理者職 氏名	保管場所
若草寮 後援会						

21 その他提案事項の実施状況

(当該年度実績)

--

## II 維持管理計画の実施状況

### 1 施設・設備の保守点検等実施状況

(当該年度実績)

冷温水発生装置保守 5月、10月に実施 消防設備保守点検 6月、12月に実施
---

### 2 施設・設備の修繕実施状況

(当該年度実績)

別紙1参照
-------

### 3 清掃業務の実施状況

直近月で、清掃業務の実施状況が分かる実績報告書等の写しを提出してください。

### 4 植栽管理業務の実施状況

(当該年度実績)

6月、9月:ボランティアによる除草作業 8月:アメリカシロヒトリ駆除作業 7月~9月:職員による除草作業を実施 11月:落ち葉清掃 3月:構内樹木剪定(業者)
---

### 5 警備業務の実施状況

(当該年度実績)

--

### 6 備品の管理状況

備品台帳の写しを提出してください。

### 7 施設賠償保険への加入状況

施設賠償保険証書の写しを提出してください。

### 8 その他維持管理計画の取組状況

(当該年度実績)

計画通りに実施している。
--------------

## 9 記録、諸規程の整備状況

## (1) 記録の整備状況

(当該年度3月31日現在)

記録の種類	有 無	記録の種類	有 無
① 運営に関する記録		② 入所児童に関する記録	
ア 事業日誌	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	ア 入所児童名簿	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
イ 沿革に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	イ 入所児童台帳(入所児童の生活歴、支援に関する事項、その他必要な事項を記録したもの)	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
ウ 職員の勤務状況・給与等に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	ウ 入所児童の支援に関する計画	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
エ 条例、定款及び施設運営に必要な諸規定	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	エ 支援日誌	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
オ 重要な会議に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	オ 献立その他給食に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
カ 月間及び年間の事業計画及び事業実施状況表	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	カ 入所児童の健康管理に関する記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
キ 関係官署に対する報告書等の文書綴	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	キ 行った支援に関する入所児童及びその保護者等からの苦情の内容等の記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
		ク 入所児童の支援により事故が発生した場合の事故の状況及び事故に際してとった処置についての記録	<input checked="" type="checkbox"/> ・無

## (2) 規程の整備状況

(当該年度 3月31日現在)

	制定の有無	制定年月日	直近の改正年月日	理事会の承認
※管理(運営)規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	R2年4月1日	R6年4月1日	有・ <input checked="" type="checkbox"/>
※就業規則	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H11年7月1日	R6年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
※給与等支給規則	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H11年7月1日	R6年6月12日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
※旅費規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H11年7月1日	R4年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
※経理規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H13年4月1日	R6年2月23日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
※退職金規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H13年3月1日	R4年4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
公印規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H11年8月1日	H21年1月23日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
事務委任規則	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日	年 月 日	有・ <input checked="" type="checkbox"/>
育児休業規程	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	H11年7月1日	R4年10月1日	<input checked="" type="checkbox"/> ・無

注) 1 ※印は必須の規程

2 他に整備されている規程があれば適宜記入すること。

## Ⅲ 収支決算・貸借対照表

収支決算見込・貸借対照表を提出してください。

## 令和6年度 修繕工事等実績

令和6年度

No.	修繕箇所	内 容	時 期	施工業者	金額 (消費税含む)	結果
1	寮全体	個室入口ドア引戸化工事	2024年5月31日			
2	玄関、更衣室	ダイヤル式ロッカー、シューズクローク入替工事	2025年3月31日			
3	寮敷地内	施設内及び外灯電球LED化工事	2025年3月31日			
4	食堂	食堂リフォーム工事	2025年3月31日			
5	駐車場	駐車場 舗装修繕工事	2025年3月31日			

若草地区(社会福祉)拠点区分 資金収支計算書  
(自)令和6年4月1日(至)令和7年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収入	児童福祉事業収入	200,750,166	222,773,395	△ 22,023,229	※1	
	措置費収入	147,868,916	170,548,395	△ 22,679,479		
	事務費収入	122,074,950	142,799,939	△ 20,724,989		
	事業費収入	25,793,966	27,748,456	△ 1,954,490		
	その他の事業収入	52,881,250	52,225,000	656,250		
	補助金事業収入(公費)	656,250	0	656,250		
	補助金事業収入(一般)	1,225,000	1,225,000	0		
	受託事業収入(公費)	51,000,000	51,000,000	0		
	経常経費寄附金収入	2,478,700	3,768,700	△ 1,290,000		
	受取利息配当金収入	51,900	51,900	0		
	その他の収入	2,070,345	2,212,579	△ 142,234		
	受入研修費収入	511,000	639,000	△ 128,000		
	利用者等外給食費収入	1,520,805	1,532,179	△ 11,374		
	雑収入	38,540	41,400	△ 2,860		
	雑収入	38,540	41,400	△ 2,860		
事業活動収入計(1)		205,351,111	228,806,574	△ 23,455,463		
事業活動による収支	人件費支出	110,444,620	110,336,833	107,787		
	職員給料支出	80,792,163	80,686,601	105,562		
	職員賞与支出	11,128,170	10,932,626	195,544		
	非常勤職員給与支出	3,048,658	3,075,570	△ 26,912		
	非常勤職員賞与支出	81,660	196,572	△ 114,912		
	退職給付支出	1,191,569	1,178,892	12,677		
	法定福利費支出	14,202,400	14,266,572	△ 64,172		
	事業費支出	39,126,211	45,092,510	△ 5,966,299		
	給食費支出	13,997,686	14,463,262	△ 465,576		
	保健衛生費支出	749,842	779,242	△ 29,400		
	被服費支出	701,394	746,059	△ 44,665		
	教養娯楽費支出	931,880	3,155,495	△ 2,223,615		
	日用品費支出	595,102	713,697	△ 118,595		
	本人支給金支出	1,670,212	1,706,207	△ 35,995		
	水道光熱費支出	10,233,012	11,066,915	△ 833,903		
	燃料費支出	5,920	5,920	0		
	消耗器具備品費支出	842,389	2,077,547	△ 1,235,158		
	保険料支出	244,470	268,430	△ 23,960		
	賃借料支出(業)	736,232	951,974	△ 215,742		
	教育指導費支出	6,049,717	6,203,692	△ 153,975		
	就職支度費支出	1,120,000	1,348,783	△ 228,783		
	車輛費支出	1,150,438	1,214,340	△ 63,902		
	雑支出	97,917	390,947	△ 293,030		
	事務費支出	21,975,416	23,491,054	△ 1,515,638		
	福利厚生費支出(事務)	543,661	715,361	△ 171,700		
	旅費交通費支出	583,870	523,870	60,000		
	研修研究費支出	698,975	616,975	82,000		
	事務消耗品費支出	249,817	437,888	△ 188,071		
	印刷製本費支出(事務)	7,992	7,992	0		
	修繕費支出	770,016	1,698,865	△ 928,849		
	通信運搬費支出	975,256	948,711	26,545		
	会議費支出(事務)	36,030	36,030	0		
	業務委託費支出	16,090,248	16,260,705	△ 170,457		
	手数料支出	253,354	190,327	63,027		
	租税公課支出	46,800	330,000	△ 283,200		
	保守料支出	1,130,285	1,140,218	△ 9,933		
	諸会費支出	208,400	208,400	0		
	雑支出	380,712	375,712	5,000		
	雑支出(事務)	380,712	375,712	5,000		
	その他の支出	1,643,491	1,536,179	107,312		
	利用者等外給食費支出	1,639,491	1,532,179	107,312		
	雑支出	4,000	4,000	0		
	事業活動支出計(2)		173,189,738	180,456,576	△ 7,266,838	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		32,161,373	48,349,998	△ 16,188,625	
	施設整備等	収入				
固定資産売却収入		447,709	447,709	0		
車輛運搬具売却収入		447,709	447,709	0		
その他の施設整備等による収入		18,280	18,280	0		
その他の収入		18,280	18,280	0		
施設整備等収入計(4)		465,989	465,989	0		
支出	固定資産取得支出	3,967,161	26,890,424	△ 22,923,263	※2	
	建物取得支出	2,171,070	10,270,072	△ 8,099,002		

による 収支	支出	構築物取得支出		7,970,673	△ 7,970,673	
		車輛運搬具取得支出		4,746,588	△ 4,746,588	
		器具及び備品取得支出	1,796,091	3,903,091	△ 2,107,000	
		その他の施設整備等による支出		13,750	△ 13,750	
		その他の支出		13,750	△ 13,750	
		施設整備等支出計(5)	3,967,161	26,904,174	△ 22,937,013	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,501,172	△ 26,438,185	22,937,013	
その 他の 活動 による 収支	収入	拠点区分間繰入金収入	70,000,000	0	70,000,000	※3
		その他の活動収入計(7)	70,000,000	0	70,000,000	
	支出	拠点区分間繰入金支出	177,000,000	36,450,186	140,549,814	※3
		その他の活動による支出	651,600	651,600	0	
		その他の支出	651,600	651,600	0	
		その他の活動支出計(8)	177,651,600	37,101,786	140,549,814	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 107,651,600	△ 37,101,786	△ 70,549,814	
		予備費支出(10)		—		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 78,991,399	△ 15,189,973	△ 63,801,426	
		前期末支払資金残高(12)	56,162,278	56,162,278	0	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	△ 22,829,121	40,972,305	△ 63,801,426	

※1 人事院勧告に伴う報酬改定による差異

※2 施設内の改修・整備の発生による差異

※3 資金の繰替使用の清算

若草地区(社会福祉)拠点区分 事業活動計算書  
(自)令和6年4月1日(至)令和7年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
収益	児童福祉事業収益	222,773,395	209,437,143	13,336,252	
	措置費収益	170,548,395	157,520,053	13,028,342	
	事務費収益	142,799,939	135,387,115	7,412,824	
	事業費収益	27,748,456	22,132,938	5,615,518	
	その他の事業収益	52,225,000	51,917,090	307,910	
	補助金事業収益(公費)	0	917,090	△ 917,090	
	補助金事業収益(一般)	1,225,000		1,225,000	
	受託事業収益(公費)	51,000,000	51,000,000	0	
	経常経費寄附金収益	3,768,700		3,768,700	
	サービス活動収益計(1)	226,542,095	209,437,143	17,104,952	
	サービス活動増減の部 費用	人件費	113,818,178	107,357,578	6,460,600
職員給料		80,686,601	77,994,595	2,692,006	
職員賞与		1,773,363	5,140,154	△ 3,366,791	
職員賞与引当金繰入		12,177,397	4,809,263	7,368,134	
非常勤職員給与		3,213,657	4,216,987	△ 1,003,330	
非常勤職員賞与引当金繰入		38,923	55,220	△ 16,297	
退職給付費用		1,178,892	1,437,309	△ 258,417	
法定福利費		14,749,345	13,704,050	1,045,295	
事業費		45,092,510	40,775,016	4,317,494	
給食費		14,463,262	12,883,780	1,579,482	
保健衛生費		779,242	467,007	312,235	
被服費		746,059	590,030	156,029	
教養娯楽費		3,155,495	399,762	2,755,733	
日用品費		713,697	802,203	△ 88,506	
本人支給金		1,706,207	2,423,211	△ 717,004	
水道光熱費		11,066,915	9,428,622	1,638,293	
燃料費		5,920		5,920	
消耗器具備品費		2,077,547	6,132,787	△ 4,055,240	
保険料		268,430	308,540	△ 40,110	
貸借料(業)		951,974	1,137,180	△ 185,206	
教育指導費		6,203,692	5,342,343	861,349	
就職支度費		1,348,783		1,348,783	
車輛費		1,214,340	758,651	455,689	
雑費		390,947	100,900	290,047	
事務費		23,491,054	23,242,000	249,054	
福利厚生費		715,361	729,723	△ 14,362	
旅費交通費		523,870	408,800	115,070	
研修研究費		616,975	513,350	103,625	
事務消耗品費		437,888	355,910	81,978	
印刷製本費		7,992	21,468	△ 13,476	
修繕費		1,698,865	1,950,125	△ 251,260	
通信運搬費		948,711	880,890	67,821	
会議費		36,030	18,600	17,430	
業務委託費		16,260,705	16,436,601	△ 175,896	
手数料		190,327	214,526	△ 24,199	
租税公課		330,000	92,800	237,200	
保守料		1,140,218	910,199	230,019	
諸会費		208,400	208,400	0	
雑費		375,712	500,608	△ 124,896	
雑費		375,712	500,608	△ 124,896	
減価償却費		3,145,318	2,019,771	1,125,547	
徴収不能引当金繰入		142	162	△ 20	
サービス活動費用計(2)		185,547,202	173,394,527	12,152,675	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		40,994,893	36,042,616	4,952,277	
サービス活動外増減の部 収益		受取利息配当金収益	51,900	1,243	50,657
		その他のサービス活動外収益	2,212,579	1,857,798	354,781
		受入研修費収益	639,000	310,500	328,500
		利用者等外給食収益	1,532,179	1,329,482	202,697
		雑収益	41,400	217,816	△ 176,416
		雑収益	41,400	217,816	△ 176,416
サービス活動外収益計(4)		2,264,479	1,859,041	405,438	
サービス活動外増減の部 費用		その他のサービス活動外費用	1,536,179	1,481,792	54,387
		利用者等外給食費	1,532,179	1,481,692	50,487
	雑損失	4,000	100	3,900	
サービス活動外費用計(5)	1,536,179	1,481,792	54,387		

	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	728,300	377,249	351,051
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	41,723,193	36,419,865	5,303,328
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1		1
	車両運搬具売却損・処分損	1		1
	拠点区分間繰入金費用	36,450,186	67,251,730	△ 30,801,544
	その他の特別損失	651,600		651,600
	その他の特別損失	651,600		651,600
	特別費用計(9)	37,101,787	67,251,730	△ 30,149,943
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 37,101,787	△ 67,251,730	30,149,943
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,621,406	△ 30,831,865	35,453,271	
繰越	前期繰越活動増減差額(12)	71,893,844	102,725,709	△ 30,831,865
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	76,515,250	71,893,844	4,621,406	
活動増減差額の部	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	76,515,250	71,893,844	4,621,406

若草地区（社会福祉）拠点区分 貸借対照表  
令和7年3月31日現在

第三号第四様式

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	64,860,506	82,314,971	△ 17,454,465	流動負債	32,981,554	31,764,559	1,216,995
現金預金	44,510,300	69,548,025	△ 25,037,725	事業未払金	23,475,249	25,915,867	△ 2,440,618
事業未収金	20,011,289	12,668,192	7,343,097	預り金	413,340	237,072	176,268
未収金	86,845		86,845	賞与引当金	9,092,965	5,611,620	3,481,345
貯蔵品	126,500	10,000	116,500				
立替金	125,960	89,000	36,960				
徴収不能引当金	△ 388	△ 246	△ 142				
固定資産	44,636,298	21,343,432	23,292,866	固定負債			
基本財産				負債の部合計	32,981,554	31,764,559	1,216,995
その他の固定資産	44,636,298	21,343,432	23,292,866	純資産の部			
建物	24,702,651	15,684,348	9,018,303	基本金			
構築物	7,904,251		7,904,251	国庫補助金等特別積立金			
車両運搬具	4,680,532	863,078	3,817,454	その他の積立金			
器具及び備品	6,372,614	3,485,226	2,887,388	次期繰越活動増減差額	76,515,250	71,893,844	4,621,406
ソフトウェア	962,500	1,292,500	△ 330,000	(うち当期活動増減差額)	4,621,406	△ 30,831,865	35,453,271
長期前払金	13,750	18,280	△ 4,530	純資産の部合計	76,515,250	71,893,844	4,621,406
資産の部合計	109,496,804	103,658,403	5,838,401	負債及び純資産の部合計	109,496,804	103,658,403	5,838,401